第3章 WindowsXP/2000/NT4.0 編

■この章でおこなうこと

WindowsXP/2000/NT4.0 を搭載した無線 LAN パソコンを使って、無線 LAN －有線 LAN 間で通信するための設定をおこないます。

3.1 AirStation を使えるようにします

3.2 ネットワークを使えるようにします

3.3 2台目以降の無線 LAN パソコンを増設します

WindowsXP/2000/NT4.0 作業の流れ

無線 LAN パソコンと有線 LAN パソコン間で通信する手順は、以下の通りです。

	AirStation を使えるようにします	39 ページ〜
Step 1	設定用パソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 2	設定用パソコンに TCP/IP の設定をします。	
Step 3	AirStation の設定をおこなうため、設定用パソコンにクライアントマネージャをインストールします。	
Step 4	AirStation の設定をします。	

	ネットワークを使えるようにします	54 ページ〜
Step 5	ネットワーク通信をします。	

	２台目以降の無線 LAN パソコンを増設します	55 ページ〜
Step 6	無線 LAN を使うすべてのパソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 7	無線 LAN を使うすべてのパソコンからネットワークに接続するために、TCP/IP の設定をします。	
Step 8	無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をおこなうため、クライアントマネージャをインストールします。	
Step 9	クライアントマネージャを使用して、無線LANを使うすべてのパソコンをAirStationに接続します。	

メモ　このマニュアルは、新規にネットワーク環境を構築することを前提に説明しています。すでに TCP/IP で有線ネットワークを構築している場合は、「Step 3　設定用パソコンにクライアントマネージャをインストールする」(P46) へ進んでください。

3.1 AirStation を使えるようにします

ここでは、1 台のパソコンを設定用パソコンとして使い、AirStation に対してさまざまな設定をおこないます。

Step 1 設定用パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする

AirStation を機能させるには、パソコンを使ってさまざまな設定をおこなう必要があります。本書では、このパソコンを《設定用パソコン》と表記しています。

最初のステップでは、《設定用パソコン》に搭載された LAN ボード／カードに、ドライバをインストールします。

有線 LAN パソコンから設定をおこなう場合：

LAN ボード／カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照してください。ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための設定をする（TCP/IP の設定)」(P40）へ進んでください。

無線 LAN パソコンから設定をおこなう場合：

最新バージョンの「AirNavigator CD」または「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使って、無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、無線 LAN カードのマニュアルを参照してください。
ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための設定をする（TCP/IP の設定)」(P40）へ進んでください。

メモ　バスアダプタ（WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP）をお使いの方へ

無線 LAN カード（WLI-PCM-L11G 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP また WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール手順は、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための設定をする（TCP/IP の設定）

AirStation の設定をおこなうために、《設定用パソコン》に IP アドレスを設定します。

⚠注意 IP アドレスの設定方法は、WindowsXP/2000 と WindowsNT4.0 では異なりますので、ご注意ください。

■ WindowsXP/2000：IP アドレスの設定

1 パソコンを起動します。

WindowsXP に複数のユーザを登録している場合やWindows2000 をお使いの方は、コンピュータの管理者権限があるユーザ名（Administrator 等）でログオンします。

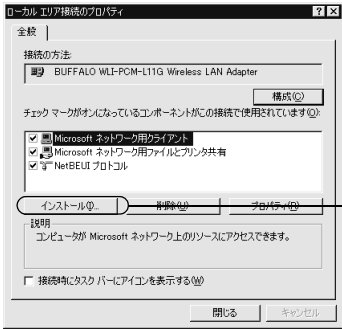
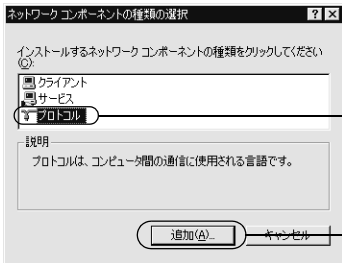
※登録したユーザは、制限ユーザにしない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。

2 ［スタート］－［設定］－［ネットワークとダイヤルアップ接続］を選択します。（WindowsXP をお使いの方は、［スタート］－［コントロールパネル］を選択した後、「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。）

3 ［ローカルエリア接続］アイコンをダブルクリックします。

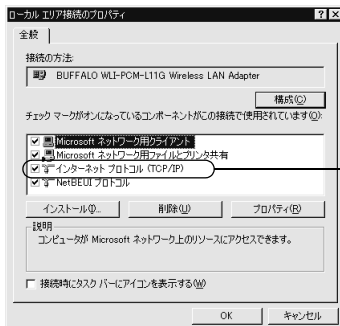
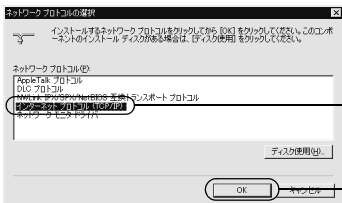
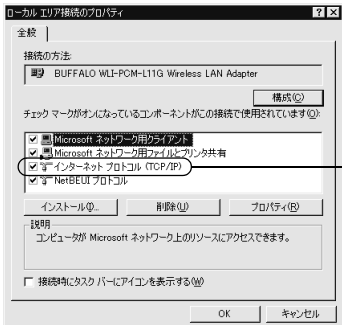
4

［プロパティ］をクリックします。

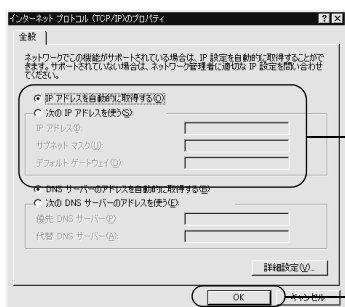
5

「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が表示されていることを確認します。

⚠注意 「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が表示されないときは、次の手順をおこなって、インターネットプロトコル（TCP/IP）を追加してください。

⇒ 次ページへ続く

6

1 選択　「インターネットプロトコル（TCP/IP)」を選択します。

2 クリック　［プロパティ］をクリックします。

7

1 入力　IP アドレスを入力します。

2 クリック　［OK］をクリックします。

・ネットワーク内に DHCP サーバが存在するときは、「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。

・すでに TCP/IP プロトコルで LAN を構築しているときは、ネットワーク管理者に確認して IP アドレスの設定をおこなってください。IP アドレスの設定については、「IP アドレスの割り振りかたがわからない」（P83）を参照してください。

メモ　現在、TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。

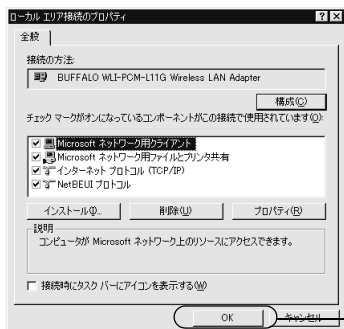
1 ［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を選択します。

2 画面に「C:¥>」と表示されます。「IPCONFIG /ALL」と入力して、<ENTER> キーを押します。

3 「IP Address」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。

・「0.0.0.0」と表示されている。

・「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）

8

[OK] をクリックします。

9

1 クリック

[閉じる] をクリックします。

これで、WindowsXP/2000 での IP アドレスの設定は完了です。

次は、「**Step 3** 設定用パソコンにクライアントマネージャをインストールする」(P46) へ進みます。

■ WindowsNT4.0：IP アドレスの設定

1 パソコンを起動します。
アドミニストレータ権限を持つログイン名（Administrator 等）でログインします。

2 [スタート] ー [設定] ー [コントロールパネル] を選択します。

3 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

4

[プロトコル]タブをクリックします。

[ネットワーク プロトコル] 欄に、「TCP/IP プロトコル」が表示されていることを確認します。

3

WindowsXP/2000/NT4.0編

⚠注意 「TCP/IP プロトコル」が表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

1

1 クリック ［追加］をクリックします。

2

1 選択 「TCP/IP プロトコル」を選択します。

2 クリック ［OK］をクリックします。

3

1 確認 「TCP/IP プロトコル」が表示されていることを確認します。

5

1 選択 「TCP/IP プロトコル」を選択します。

2 クリック ［プロパティ］をクリックします。

6

・ネットワーク内に DHCP サーバが存在するときは、「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。

・すでに TCP/IP プロトコルで LAN を構築しているときは、ネットワーク管理者に確認して IP アドレスの設定をおこなってください。IP アドレスの設定については、「IP アドレスの割り振りかたがわからない」(P83) を参照してください。

メモ　現在、TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。

1 ［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を選択します。
2 画面に「C:¥>」と表示されます。「IPCONFIG /ALL」と入力して、<ENTER> キーを押します。
3 「IP Address」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
・「0.0.0.0」と表示されている。

WindowsNT4.0 が再起動されます。

これで、WindowsNT4.0 での IP アドレスの設定は完了です。

Step 3 設定用パソコンにクライアントマネージャをインストールする

AirStation を使うためのクライアントマネージャを《設定用パソコン》にインストールします。

1 「AirNavigator CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

「AirNavigator CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に「AirNavigator」画面が表示されます。

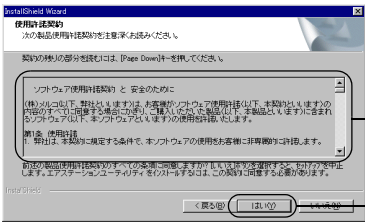
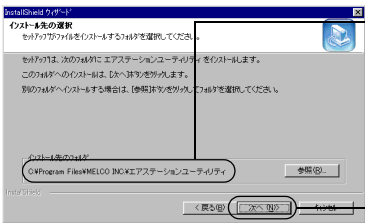
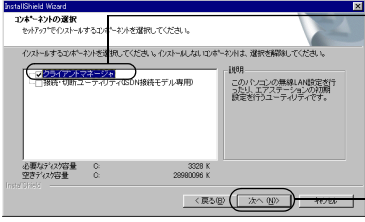
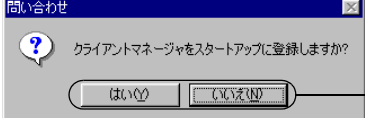
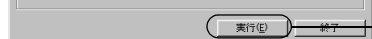
⚠注意 「AirNavigator CD」を CD-ROM ドライブに挿入しても、AirNavigator が自動的に表示されないときは、以下の手順をおこなってください。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

2 CD-ROM のアイコン（　）をダブルクリックします。

⚠注意 「AirNavigator CD」よりもバージョンの新しい「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」をお持ちの場合は、その CD が添付されている製品のマニュアルを参照して、クライアントマネージャのインストールをおこなってください。

2

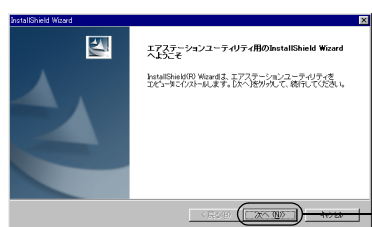
1 選択 「パソコン設定　ユーティリティをインストール」を選択します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

3

1 クリック ［次へ］をクリックします。

4

「使用許諾契約」の内容を確認します。

［はい］をクリックします。

5

クライアントマネージャのインストール先を確認します。

［次へ］をクリックします。

インストール先を変更したいときは、［参照］ボタンをクリックして、新しいインストール先を入力してから、［次へ］をクリックします。

6

「クライアントマネージャ」がチェックされていることを確認します。

［次へ］をクリックします。

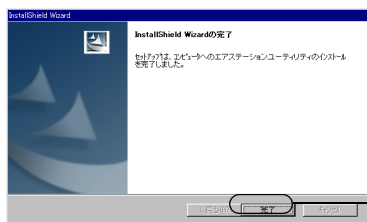
7

「クライアントマネージャ」が表示されていることを確認します。

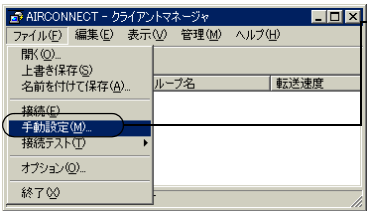
［次へ］をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

8

パソコンの起動時に毎回起動させるときは、［はい］をクリックします。

9

［完了］をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

■ クライアントマネージャのアンインストール手順

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を開きます。

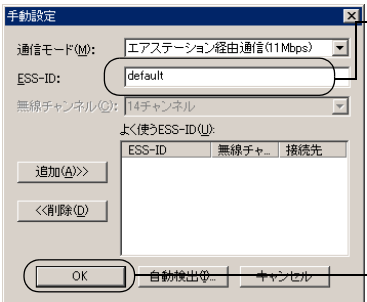
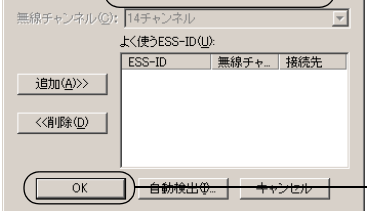
2 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

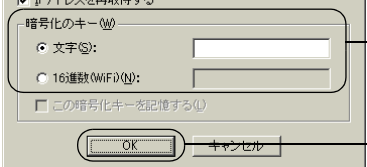
3 「エアステーションユーティリティ」を選択して、「変更／削除」ボタンをクリックします。

4 「削除」を選択して、［次へ］をクリックします。

5 「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されるので、［OK］をクリックします。

6 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。

Step 4 AirStation の設定をする

AirStation の IP アドレスを設定し、ネットワークに接続するための設定をおこないます。

- ネットワークに接続するための設定画面を表示するには、WEB ブラウザが必要です。あらかじめ、インストールしておいてください。WindowsXP/2000 の場合は、WEB ブラウザが標準でインストールされています。
- AirStation の設定を無線 LAN パソコンからおこなう場合は、必ず弊社製無線 LAN カードを装着したパソコンから設定をおこなってください。

1 ［スタート］－［プログラム］－［MELCO INC］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

2

1 選択　［ファイル］－［手動接続］を選択します。

有線 LAN 上のパソコンをお使いのときは、［編集］－［エアステーション検索］をおこなった後、手順 5 へ進みます。

3

1 入力　「ESS-ID」欄に「default（小文字）」を入力します。

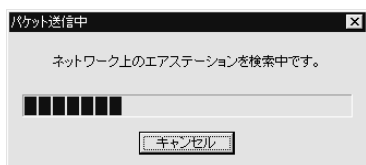
2 クリック　［OK］をクリックします。

4

1 確認　「暗号化のキー」欄は空欄のまま（出荷時設定）にします。

2 クリック　［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

5

AirStation の検索が開始されます。

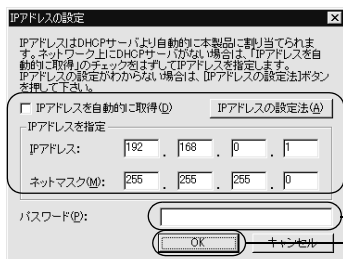
6

1 選択 検索された AirStation を選択します。

2 選択 ［管理］－［IP アドレス設定］を選択します。

DHCP サーバのないネットワーク環境で初めて設定する場合は、AirStation をネットワークに接続してから 2 分程度、検索しても見つからないことがあります。その場合には、2 分以上時間をおいて再度検索をしてください。
なお、初期設定時は AirStation 名が「unknown」となりますが、正常です。

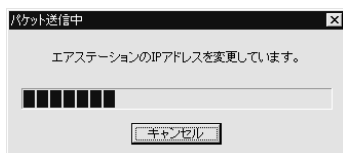
AirStation が見つからないときは、「第 4 章　困ったときは」の「クライアントマネージャで検索をしてもAirStationが見つかりません」(P66) を参照してください。

7

1 入力 お使いのネットワーク環境に合わせて、IP アドレスを設定します。

2 入力 「パスワード」欄は空欄にします。

3 クリック ［OK］をクリックします。

すでに TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているときは、同一のネットワークアドレスの IP アドレスを設定してください。わからないときは、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

8

AirStation の IP アドレスが変更されます。

9

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

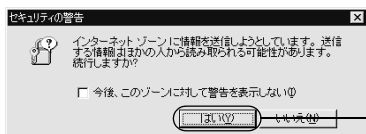
設定画面が表示されないときは、「第 4 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」（P68）を参照して、WEB ブラウザの設定を確認してください。

以上で AirStation との通信が可能になりましたが、この状態ではセキュリティ機能が働いていないため外部から不正に侵入される危険があります。そのため以下の手順で通信の暗号化（WEP）の設定をおこなってください。

⚠注意
- 初期設定時は AirStation 名が「unknown」となりますが、正常です。
- WEP（暗号化）機能を使って AirStation と通信できる無線 LAN 製品は、Wi-Fi 認定済みのものに限ります。
- WEP を設定した場合は、Macintosh※と通信することができません。
  ※AirMac の WEP 機能とは互換性がありません。

10

［詳細設定］をクリックします。

11

この画面が表示されたら、［はい］をクリックします。

Netscape Navigator をお使いの場合は、「そちらから送信される情報は保護されません。」というメッセージが表示されます。

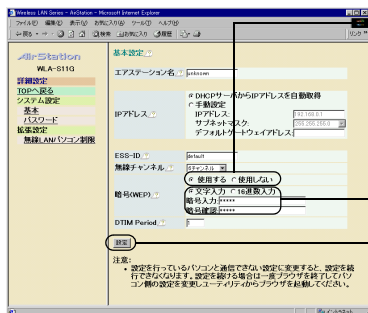
［OK］をクリックして続行します。

⇒ 次ページへ続く

1 入力　AirStationのパスワードを設定した場合、ネットワークパスワードの入力画面が表示されますので、以下のとおり入力します。
ユーザー名 :「root」を入力します。
パスワード : 設定したパスワードを入力します。

2 クリック　[OK] をクリックします。

AirStation のパスワードの設定は、別冊「ネットワーク活用ガイド」の「第1章　もっと使える便利な機能」－「設定画面のパスワードを設定する」を参照してください。

12

1 入力　「使用する」を選択します。

2 入力　[暗号 (WEP)] 欄に暗号キーを入力します。
また、[暗号確認] 欄にも再度同じ文字列を入力します。

3 クリック　[設定] ボタンをクリックします。

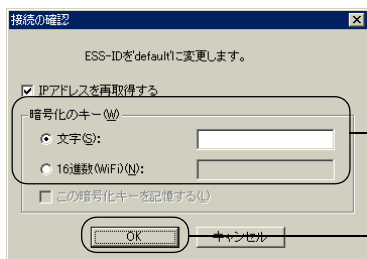
暗号キーは「文字入力」(5 文字または 13 文字) と「16 進数入力」(10 桁または 26 桁) を選択することができます。文字入力を選択した場合、暗号キーは半角英数字またはアンダーバー"_" を含む 5 文字または 13 文字の文字列で入力してください。

メモ　暗号キーは 13 文字 (文字入力の場合) を入力した方がより高いセキュリティを確保することができます。(128 ビット WEP)

13 「設定を完了しました」と表示されます。ブラウザを閉じます。

⚠注意　無線 LAN パソコンから WEP (暗号化) 機能を設定すると、AirStation に接続できなくなります。次の手順で AirStation に接続してください。

14 クライアントマネージャから、AirStation を選択して、[ファイル] － [接続] を選択します。

15

「暗号化のキー」欄は、手順 13 で入力した値を入力します。

[OK] をクリックします。

以上で、設定は完了です。
すべての無線 LAN パソコンから、AirStation に接続できることを確認してください。

3.2 ネットワークを使えるようにします

Step 5 ネットワーク通信をします

ここでは、「インターネットへ接続する場合」、「パソコン同士で通信する場合」の 2 つの場合を説明しています。

Step 5-1 インターネットへ接続する

ネットワーク内のダイヤルアップルータ等でインターネットへ接続するときは、TCP/IP 等の設定が必要です。

お使いのルータやプロバイダの指示に従って設定をしてください。

Step 5-2 パソコン同士で通信をする

パソコンの共有設定、通信手順等は、WindowsXP/2000/NT4.0 に添付さてれいるマニュアルを参照してください。

3.3 2台目以降の無線LANパソコンを増設します

２台目以降の無線LANパソコンを増設するときは、以下の設定をおこなってください。

Step 6 無線LANを使うパソコンに無線LANカードのドライバをインストールする

AirStationに添付の「AirNavigator CD」または「AIRCONNECTシリーズドライバCD」を使用して、無線LANカードのドライバをインストールします。

無線LANカードのマニュアルを参照して、無線LANカードをインストールしてください。

メモ　バスアダプタ（WLI-ISA-OPまたはWLI-PCI-OP）をお使いの方へ
無線 LAN カード（WLI-PCM-L11G 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール手順は、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

Step 7 無線LANを使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IPの設定）

注意　ネットワークの設定手順は、WindowsXP/2000とWindowsNT4.0では異なりますので、ご注意ください。

■ WindowsXP/2000：TCP/IPの設定

1 パソコンを起動します。

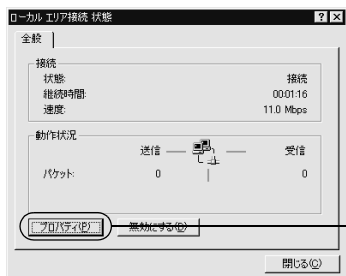
WindowsXP に複数のユーザを登録している場合やWindows2000 をお使いの方は、コンピュータの管理者権限があるユーザ名（Administrator 等）でログオンします。

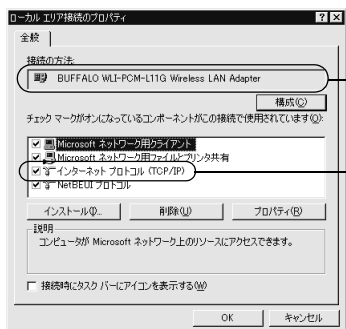
※登録したユーザは、制限ユーザにしない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。

2 ［スタート］－［設定］－［ネットワークとダイヤルアップ接続］を選択します。（WindowsXP をお使いの方は、［スタート］－［コントロールパネル］を選択した後、「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。）

3 「ローカルエリア接続」アイコンをダブルクリックします。

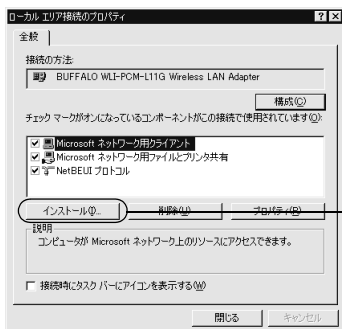
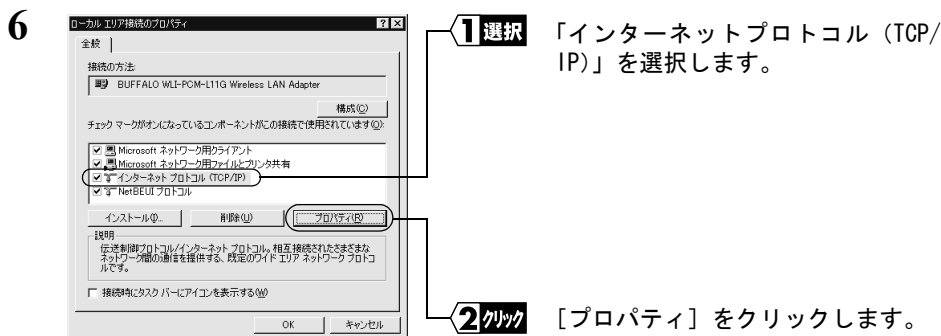
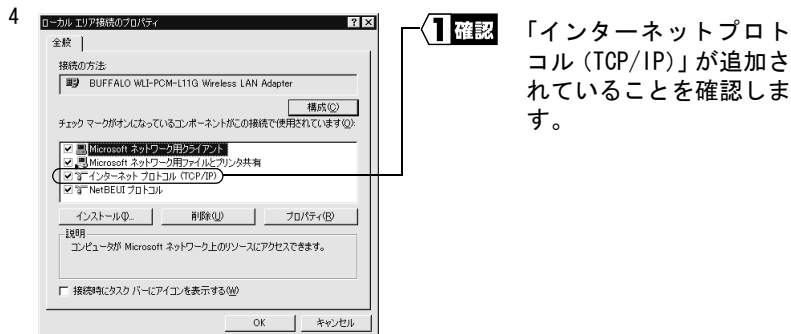
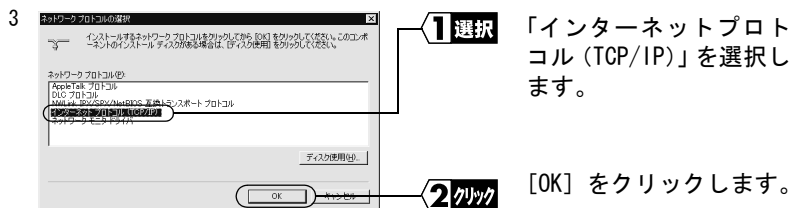
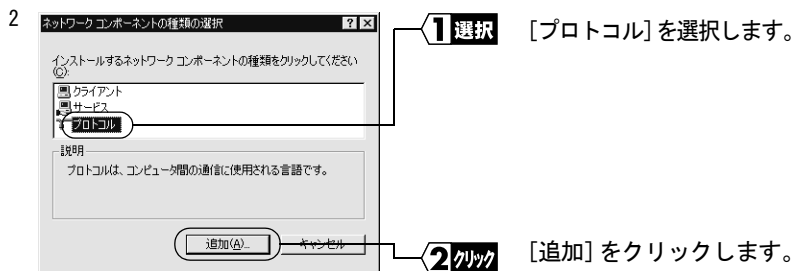
⇒ 次ページへ続く

4

［プロパティ］をクリックします。

5

1 確認 無線 LAN カードのドライバが表示されていることを確認します。

2 確認 「インターネットプロトコル（TCP/IP)」が表示されていることを確認します。

⚠注意　無線 LAN カードのドライバが表示されないときは、ドライバが正常にインストールされていることを確認してください。
「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が表示されないときは、次の手順をおこなって、インターネットプロトコル（TCP/IP）を追加してください。

1

［インストール］をクリックします。

2

［プロトコル］を選択します。

［追加］をクリックします。

3

「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択します。

［OK］をクリックします。

4

「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が追加されていることを確認します。

3

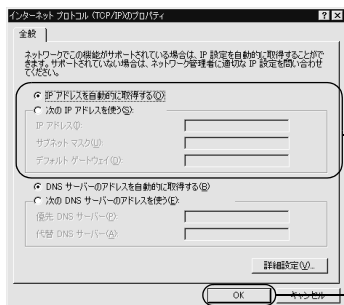
WindowsXP/2000/NT4.0編

6

「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択します。

［プロパティ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

7

IPアドレスを入力します。

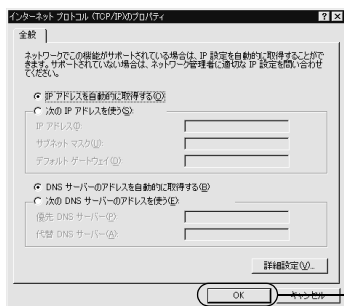
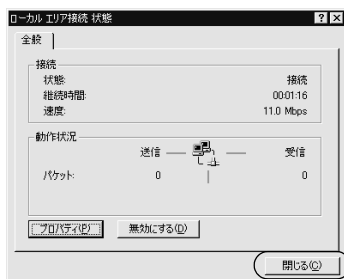
[OK] をクリックします。

・ネットワーク内にDHCPサーバが存在するときは、「IPアドレスを自動的に取得」を選択します。

・IPアドレスの設定については、「第4章　困ったときは」の「IPアドレスの割り振りかたがわからない」(P83) を参照してください。

8

[OK] をクリックします。

9

[閉じる] をクリックします。

これで、無線LANを使うWindowsXP/2000パソコンのTCP/IPの設定は完了です。

■ WindowsNT4.0：TCP/IP の設定

1 WindowsNT4.0 を起動します。
アドミニストレータ権限のあるログイン名（Administrator 等）でログインします。

2 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

4

⚠注意　無線 LAN カードドライバが表示されていないときは、無線 LAN カードのマニュアルを参照して、無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。

5

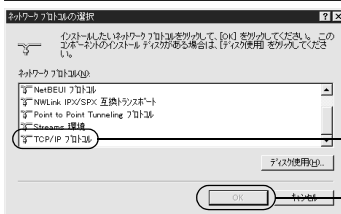
⇒ 次ページへ続く

⚠注意 「TCP/IP プロトコル」が表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

1

1 クリック ［追加］をクリックします。

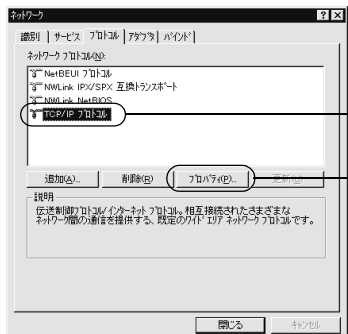
2

1 選択 「TCP/IP プロトコル」を選択します。

2 クリック ［OK］をクリックします。

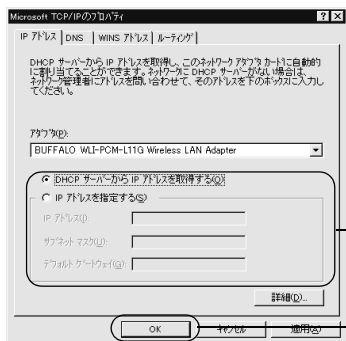
3

1 確認 「TCP/IP プロトコル」が追加されていることを確認します。

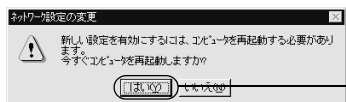
6

1 選択 「TCP/IP プロトコル」を選択します。

2 クリック ［プロパティ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

7

・ネットワーク内にDHCPサーバが存在するときは、「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。

・IPアドレスの設定については、「第4章　困ったときは」の「IPアドレスの割り振りかたがわからない」(P83) を参照してください。

8

WindowsNT4.0が再起動されます。

これで、無線LANを使うWindowsNT4.0パソコンのTCP/IPの設定は完了です。

Step 8 無線LANを使うパソコンにクライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコンと AirStation を接続するためのツールです。AirStation を使用してネットワークに接続するすべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

「設定用パソコンにクライアントマネージャをインストールする」(P46) を参照して、クライアントマネージャをインストールしてください。

⚠注意 すでに「WLI-PCM-L11 Driver Disk」から「クライアントマネージャ」をインストールした方も、以下の手順で再度インストールしてください。

メモ ２台目以降の有線 LAN パソコンにはインストールする必要はありません。

Step 9 無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する

《設定用パソコン》は、すでに AirStation への接続ができるようになっています。

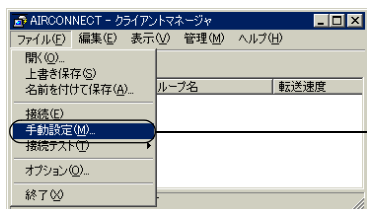
２台目以降の無線 LAN パソコンを増設するときは以下の手順で AirStation に接続してください。

1 無線 LAN パソコンで［スタート］－［プログラム］－［MELCO INC］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

2

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

⇒ 次ページへ続く

3

[通信モード]欄は､｢エアステーション経由通信(11Mbps)｣を選択します。

[ESS-ID] 欄に「default（小文字）」を入力します。

[OK] をクリックします。

4

パソコンのIPアドレスを再取得する場合にチェックを付ける。

暗号（WEP）を入力します。

※１台目のパソコンを設定した方に、暗号（WEP）を確認してください。

[OK] をクリックします。

5

AirStation が黒色で表示されたら、AirStation への接続は完了です。

無線で接続されているAirStationにはアンテナマーク（Ｙ）が表示されます。

メモ AirStation が黒で表示されないときは、「第 4 章　困ったときは」の「クライアントマネージャで AirStation との接続ができない（検索してもグレー表示される)」(P82) を参照してください。

メモ AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。